

質問通告書

平成31年2月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質問要旨
6	永澤由利 (60分) 【一問一答】	<ol style="list-style-type: none"> 1 一関市行政区規模の見直しについて <ol style="list-style-type: none"> (1) 人口減少と昼間人口の減少に伴い、行政区の見直しが必要と考えるが再編していく考えはあるか伺う (2) 災害に対応する自主防災組織が機能するような規模にすべきであることから、見直しを計画的に進めるべきと考えるがいかがか伺う 2 文化財保護法改正に伴う文化財の利活用について 平成31年4月に施行される改正文化財保護法に対して、一関市として計画策定をどのように進めているのか伺う 3 部活動休養日のあり方について 部活動等の現状と今後の方向性を伺う 4 介護予防・日常生活支援総合事業について <ol style="list-style-type: none"> (1) 住民主体による多様なサービスの提供を行うとしているが、現状を伺う (2) 進捗状況を伺う (3) 課題は何か伺う (4) 推進策を伺う 5 不妊治療の助成について 市の助成の拡充について伺う
7	沼倉憲二 (60分) 【一問一答】	<ol style="list-style-type: none"> 1 統計調査を活用した施策の推進について <ol style="list-style-type: none"> (1) 統計調査の重要性をどう認識しているか (2) 統計調査結果をどう施策に反映しているのか 2 地域の状況を反映した地域振興策について <ol style="list-style-type: none"> (1) 地域振興策の基本的な考えと具体的な取り組みは (2) 立地条件により人口構成や産業、コミュニティーなど地域の状況が同じではないことから、受け皿である地域発の地域ごと(商業地、水田地帯、中山間地)の振興策を考えるべきではないか 3 働く場をふやす取り組みについて <ol style="list-style-type: none"> (1) 働く場、所得を得る場の確保が定住の必須条件と考えるが、新年度の働く場をふやす取り組みは (2) 企業の国内回帰の動きや近隣自治体への自動車、電子関連企業の立地が進む中で、新たな工業団地整備に取り組む考えはないか 4 総合教育会議について <ol style="list-style-type: none"> (1) 開催状況は (2) 従来と変わった点は何か (3) 教育の質を高めることにつながっているのか

8	石山 健 (40分) 【一問一答】	<p>1 国民健康保険世帯への軽減対策について</p> <p>(1) 国民健康保険税の最大問題は、低所得なのに税額が高すぎることを考えるが、どのような認識を持っているか</p> <p>(2) 子供の均等割の減免の見直しについて伺う</p> <p>(3) 資格証、短期証の発行を中止すべきと考えるが見解を伺う</p> <p>(4) 国民健康保険税の引き上げを抑えるため、一般会計から繰り入れをすべきと考えるが見解を伺う</p> <p>(5) 2018年度国民健康保険税の医療分、支援金分と協会けんぽの本人分の保険料負担率は幾らか伺う</p> <p>2 農業振興と産業振興について</p> <p>(1) 農畜産物に高付加価値をつけ、販路拡大への取り組みについて伺う</p> <p>(2) 農商工連携を図る上で地域循環型のまちづくりを進めることが必要と考えるがいかにか伺う</p> <p>(3) 市内の中小業者の実情を知るためにも実態調査を行うべきと考えるがいかにか伺う</p>
9	千葉信吉 (40分) 【一問一答】	<p>1 公共交通対策について</p> <p>(1) バスの運行・利用等を含めた公共交通の現状は</p> <p>(2) 昨年の公共交通アンケート調査・パブリックコメント等の意見集約から見えてきた課題は</p> <p>(3) 循環型バス導入の考えは</p> <p>(4) デマンド型乗り合いタクシーの利用状況と拡大に向けた考えは</p> <p>(5) まちづくりと公共交通体系の整備を今後どのように考え取り組んでいくのか</p> <p>2 放射能汚染土処理対策について</p> <p>(1) 側溝土砂の現状と機能不全にある側溝の処理状況は</p> <p>(2) 今後機能を損なう側溝土砂発生時の対応は</p> <p>(3) 公共施設・文教施設の汚染土の埋設箇所の空間放射線量の推移と管理の現状は</p> <p>(4) 廃校になった学校における、処理された土砂の管理の把握とその現状は</p> <p>(5) 処理された土砂の管理と処理についてどのような対策を講じていくのか</p>
10	那須茂一郎 (40分) 【一問一答】	<p>1 林業再生への取り組みについて</p> <p>(1) いわて環境の森整備事業による林地残材の現状について伺う</p> <p>(2) 支障木の活用について伺う</p> <p>(3) まきの駅の構想について伺う</p> <p>2 害獣対策について</p> <p>(1) イノシシの市内の分布状況について伺う</p> <p>(2) イノシシの市内での捕獲状況について伺う</p> <p>(3) 熊、鹿、イノシシ等害獣に対する対策について伺う</p> <p>(4) ハンターの育成支援について伺う</p> <p>(5) ハンターを雇用する考えはないか伺う</p>
11	千田良一 (60分) 【一問一答】	<p>1 学校教育について</p> <p>(1) 平成30年度全国学力・学習状況調査の結果とその認識について伺う</p> <p>(2) 平成30年度岩手県小・中学校学習定着度状況調査の結果とその認識について伺う</p> <p>(3) 上記調査の結果から見える共通点について伺う</p> <p>(4) 中学校での学力低下への対策としての小中一貫校について伺う</p> <p>2 スポーツ庁「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」について</p> <p>(1) 一関市での対応について伺う</p> <p>(2) 現場(学校、保護者)へのガイドラインの周知浸透について伺う</p> <p>(3) 教員の働き方改革に対する効果への期待について伺う</p> <p>3 文化振興について</p> <p>(1) 一関市芸術文化協会への支援について伺う</p> <p>(2) 絵画など制作作品の常設展示の場の設置について伺う</p> <p>(3) 民俗芸能伝承の支援について伺う</p>

12	佐藤 浩 (60分) 【一問一答】	<p>1 小児科医療の現状について</p> <p>(1) 小児科を診療科目としている市内の診療機関の現状は</p> <p>(2) 厚生労働省が実施している医師調査の直近の小児科医師数は</p> <p>(3) 平成27年12月議会で指摘した、県立磐井病院小児科医師の激務の現状は改善されているのか</p> <p>(4) 4首長(栗登一平)懇談会で小児科医師不足の共通認識はあるのか</p> <p>(5) 小児科医師を確保するための今後の具体的な取り組みは</p> <p>2 在宅高齢者実態調査結果について</p> <p>(1) 調査結果に基づく喫緊の課題は</p> <p>(2) 地域包括ケアシステム構築の現状は</p> <p>(3) 地域の見守りを充実する具体的施策は</p> <p>(4) 高齢者見守りネットワーク事業の協力事業所の現状は</p> <p>3 英語教育の現状について</p> <p>(1) 学習指導要領「生きる力」で求められている外国語の目標は</p> <p>(2) 英語教育現場の課題は</p> <p>(3) 視聴覚教材設置の現状は</p> <p>(4) 市独自の英語教育充実の考えは</p>
13	菅野 恒信 (40分) 【一問一答】	<p>1 虐待から子供を守る取り組みについて</p> <p>(1) 当市における子供の虐待の現状と対策は</p> <p>(2) 市の担当部課職員の配置と連携・SOSのキャッチ体制は</p> <p>(3) 主任児童委員の役割強化とまちづくり協議会を活用する考えはないか</p> <p>(4) 子ども権利条例で「子どもを守る市宣言」をする考えはないか</p> <p>2 住み続けられる地域づくりについて</p> <p>(1) まちづくり協議会・市民センターを地域福祉の拠点にする考えはないか</p> <p>(2) 憲法25条に基づく地域・人材づくりとその支援をする考えはないか</p>
14	金野 盛志 (40分) 【一問一答】	<p>1 公共施設等総合管理計画と維持管理について</p> <p>(1) 公共施設における維持管理(電力)の実績は</p> <p>(2) 電力の自由化になったが、これを維持管理費削減の観点から導入すべきと考えるが、所見を伺う</p> <p>2 福島第一原発事故における損害賠償について</p> <p>(1) 広葉樹の財物補償は福島県内に限定されているが、当市もいまだに原木にならない状況にある</p> <p>財物補償を求めるべきであると考えているが、どのように今まで交渉し、今後の交渉はどのように考えるか</p> <p>(2) 現在の広葉樹の汚染の状況は</p> <p>(3) シイタケ原木としての利用の見通しは</p> <p>3 認知症対策について</p> <p>高齢化の進展に伴い、市内における認知症患者数は数百人に上る</p> <p>愛知県(大府市)で認知症の方がJR東海の電車をとめたため、多大の損害賠償が発生(最高裁で無罪)した</p> <p>このため、神戸市等では、民間の賠償責任保険への加入を支援しているが、家族の安心感を考えて、この加入への支援をする考えはないか</p>

15	武田ユキ子 (40分) 【一問一答】	<p>1 政策形成過程及び透明化について 市長の施政方針に、市政運営の基本として、協働のまちづくりは地域の将来を築いていくためには欠かせない仕組みであるとしている 市民と市が協働でまちづくりを進めていくためには、情報の共有化を図るとともに市政運営の透明性を高め信頼関係を高めていく必要がある そこで、</p> <p>(1) 課題設定・政策立案・決定・実施・評価過程における意思決定はどのようなになっているか伺う (2) (1)における過程について、事務事業ごとに市民に見える化を図る必要があるのではないか伺う。</p> <p>2 NECプラットフォームズ(株)一関事業所閉鎖に伴う跡地問題について 3月に閉鎖するNECプラットフォームズ(株)一関事業所の跡地問題は、市民の大きな関心事となっているさなか、今月4日の議員全員協議会において、市が敷地内の体育館を取得し、利活用方針が市長から示され説明が行われた これが翌日の新聞で報道され、市民の大きな話題となっている そこで、改めて真意を伺う</p> <p>(1) 敷地の所有者(交渉相手)は (2) 約9万2千平米という広大な敷地について、所有者の対応・方針(更地等含め)は (3) 市が一部取得しようとしている敷地・建物の価格の算出根拠は (4) 取得にかかわる政策的会議の内容は</p>
16	岩淵典仁 (60分) 【一問一答】	<p>1 いちのせき男女共同参画について</p> <p>(1) 「いちのせき男女共同参画」のPDCAサイクルについて伺う (2) 男女共同参画推進事業費の成果と今後の対応について伺う (3) 政策・方針決定過程への女性の参画拡大の現状と課題について伺う (4) 女性の活躍支援の現状と課題について伺う</p> <p>2 一関市水道事業ビジョンについて</p> <p>(1) 改正水道法に伴う当市の今後の対応について伺う (2) 水道施設の老朽化に伴う施設更新と水道料金の見直しについて伺う (3) 水道未普及地域における生活用水確保策についての「地域懇談会」の概要、参加者からの意見、要望等、総括しての所感について伺う (4) 生活用水確保に係る新たな支援策について伺う (5) 「一関市水道事業ビジョン」のPDCAサイクルと今後の影響について伺う</p> <p>3 室根地域小学校の統合について</p> <p>(1) 室根地域小学校の統合の経緯について伺う (2) 統合説明会での参加者からの意見、要望等について伺う (3) 統合整備推進委員会の組織、統合スケジュールについて伺う (4) 複式学級への対応について伺う (5) 廃校利活用への計画について伺う</p>

17	佐藤 雅子 (60分) 【一問一答】	<p>1 学校給食の課題について</p> <p>(1) 学校給食センター運営委員会において給食費の値上げについての検討が協議されているか伺う</p> <p>(2) 残食の問題が取り沙汰されているが現場の状況を伺う</p> <p>(3) 給食費の納付状況を伺う</p> <p>(4) アレルギー給食の対象者数とその取り組みについて伺う</p> <hr/> <p>2 幼児教育・保育施設の今後の運営について</p> <p>(1) 幼児教育の無償化について、骨子となる内容とそれによる運営にどのような影響が出るか伺う</p> <p>(2) 市内の公立、私立幼児教育・保育施設の平成30年度の総児童数と待機児童の状況を伺う</p> <p>(3) 公立保育施設の児童数が定員に対して、10人に満たない施設に対する今後の展望を伺う</p> <p>(4) 市長の施政方針の中で認定こども園化の推進、保育人材の育成に努めるとあるが、認定こども園を推進する要因と人材育成をどのように進めていくのか伺う</p> <p>(5) 田河津児童館を保育園にする考えはないか伺う</p> <hr/> <p>3 平成30年度に新規事業として導入された健康いちのせき21マイレージ事業の評価と今後の取り組みについて</p> <p>(1) 健康いちのせき21マイレージ事業が始まり早1年が経過しようとしているが、導入にあたりどのような目標を掲げながら取り組んできたか伺う</p> <p>(2) マイレージポイントカード10ポイント達成者に特典の交換がされていると思うが、目標とした人数と達成者数を伺う</p> <p>(3) 平成31年度の事業の取り組みはどう進めることとしているか伺う</p>
18	岡田 もとみ (40分) 【一問一答】	<p>1 ごみ減量の推進とリサイクルの徹底について</p> <p>老朽施設である一関清掃センターの焼却場の負担軽減を図るために、特にも可燃ごみの減量について、目標と計画を持ち、住民参加の取り組みの強化が求められる</p> <p>(1) 可燃ごみの減量推進には、生ごみの対策が欠かせない 市民参加の事業を具体化すべきではないか</p> <p>(2) その他プラスチックは、燃やすごみとの分別の徹底が課題と捉えている 市民の協力を得られる施策の展開が求められるのではないか</p> <hr/> <p>2 子育て支援の拡充について</p> <p>(1) 食育である学校給食については、無償化を進め教育費負担の軽減を図るべきではないか</p> <p>(2) 就学援助制度の修学旅行費について、事前支給にすべきではないか</p> <hr/> <p>3 高齢者福祉の充実について</p> <p>多くの高齢者が難聴で悩んでいるが、補聴器は高額のため市の援助があれば活用したいとの声が寄せられている</p> <p>障がい者認定の基準以下でも生活に支障が出ている場合もあり、長寿社会を元気に過ごすために補聴器への支援は重要と考えるがいかがか</p>